

「マルチステークホルダー方針」

当社は、社会課題の解決と事業成長の両立を通じて企業価値を持続的に高めるサステナビリティ経営を推進しています。お客さま、従業員、取引先、地域社会、NGO、NPO、株主・投資家をはじめとする多様なステークホルダーの皆さまと共に発展していくことが持続可能な未来づくりにつながるものと考え、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでおります。その取り組みで生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、社会の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮を重視し、以下の取り組みを進めてまいります。

記

1. 従業員への還元

当社は、経営戦略と人材戦略の連動により、成長分野への経営資源の重点投入と新たな価値創造の基盤となる人材の能力開発・スキル向上を加速させ、持続的な成長と生産性の向上に取り組む、付加価値の最大化に注力します。その上で、生み出した収益・成果に基づき、社会・経済情勢や市場競争力、当社の経営環境を総合的に勘案し、適切な方法による賃金の引上げを検討します。あわせて労使間の建設的な対話を通じ、従業員のエンゲージメント向上と生産性向上に資する教育訓練等の取り組みを中心に積極的に推進することで、従業員への持続的な還元を目指します。

（個別項目）

具体的には、賃金の引上げについて、社会・経済情勢や経営環境を踏まえ、丁寧な労使協議を重ねながら、従業員の生活向上と企業の持続的成長の両立を目指して適切な水準を決定します。教育訓練等については、従業員の主体的な成長やスキルアップを支援する教育訓練・学習機会の拡充を通じて、個々の挑戦を後押しします。さらに、新領域ビジネス拡大に向けた社内人材の育成機関「Anritsu SKILLS Training Center (A-SKILLS)」の活用やAIリテラシーを含む学びの基盤を強化するとともに、キャリアパスを支える階層別研修を充実させ、若年層・リーダー層の成長、シニア人材の活躍を推進します。これらを通じて、多様な人材が能力を最大限発揮できる環境づくりに取り組んでまいります。

2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

なお、パートナーシップ構築宣言のポータルサイトへの掲載が取りやめとなった場合、マルチステークホルダー方針の公表を自主的に取り下げます。

・ パートナーシップ構築宣言のURL

【 <https://www.biz-partnership.jp/declaration/35032-05-21-kanagawa.pdf> 】

また、消費税の免税事業者との取引関係についても、政府が公表する免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応に関する考え方等を参照し、適切な関係の構築に取り組んでまいります。

3. その他のステークホルダーに関する取組

当社はステークホルダーの皆さまと協働し、共有価値の創造に貢献することを目指します。そのために、幅広いステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを重視し、適切かつタイムリーな情報開示に努めております。今後も、パートナーシップを構築しながら

ら、さまざまな社会課題の解決に挑戦し、ステークホルダーの皆さまと共に持続可能な未来社会を実現してまいります。

ステークホルダーの皆さまとの対話・共創については、当社ウェブサイトをご参照ください。

【 <https://www.anritsu.com/ja-jp/about-anritsu/sustainability/management#stakeholders> 】

これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

2026 年 3 月 1 日

アンリツ株式会社

氏名又は名称

代表取締役社長 濱田 宏一

法人にあっては代表者の役職及び氏名